

初期臨床研修管理委員会

委員長 三木 俊史

初期研修医について

2020年度初期臨床研修医は、表1に示すように、マッチングの10名に加え、初めての群馬大学たすきがけ1名を迎え、11名の初期臨床研修医が決まった。うち、高知大学出身者は6名であった。2年目を迎えた2019年度の9名も合わせ、20名が初期臨床研修医として研修中である。表2に示すように、2020年度の専攻医は、近森病院の初期臨床研修を修了した3名が加わった。2021年に初期臨床研修を終える2019年度研修医の進路は表3のごとく、9名中4名が近森会のプログラムで専攻医研修を行う予定である。近森病院初期臨床研修医の推移及び初期臨床研修後の研修先を図1、図2に示す。

図1 近森病院初期臨床研修医数の推移

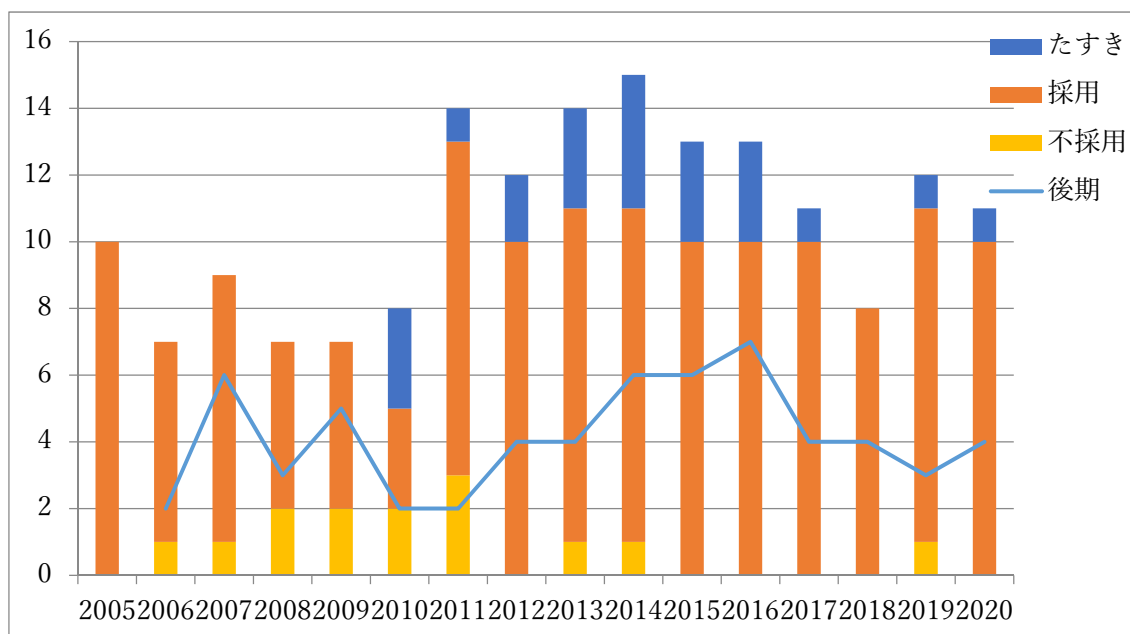
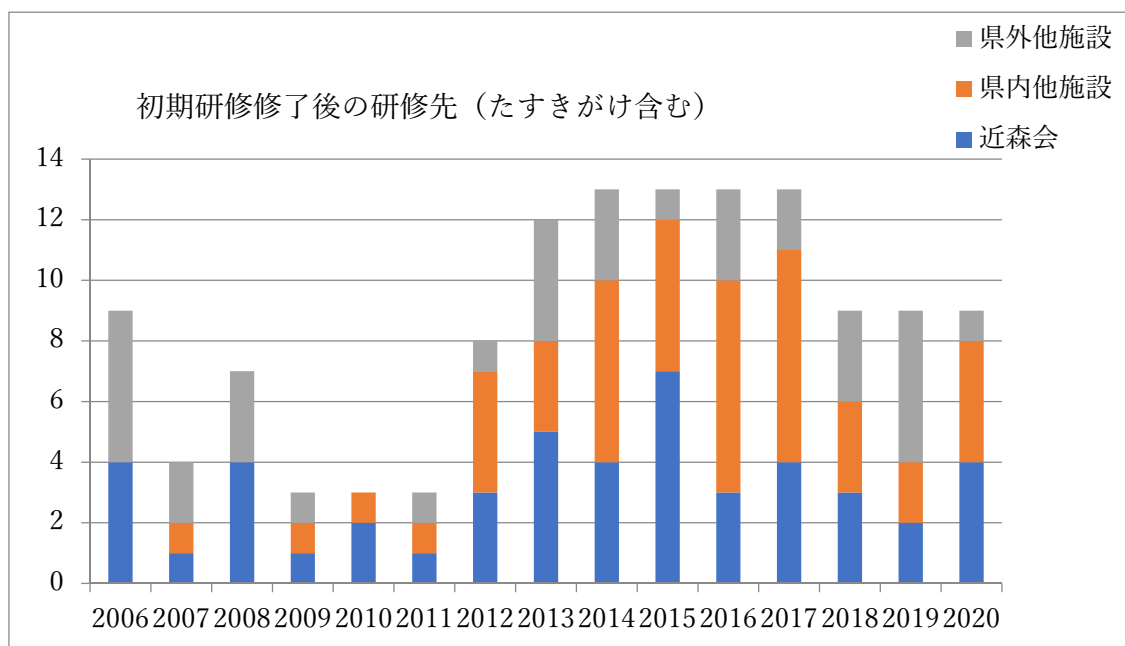


図2 初期研修修了後の研修先（たすきがけ含む）



スケジュールについて

近森病院初期臨床研修プログラム1の例を図3に示す。選択必修を含め14ヵ月を選択科としたプログラムとし、各研修医と相談しながら個別に対応している。また、より研修を充実させるため、内科は1年目20週、2年目8週、救急科は1年目8週、2年目4週のスケジュールを推奨するようにした。

図3 スケジュール

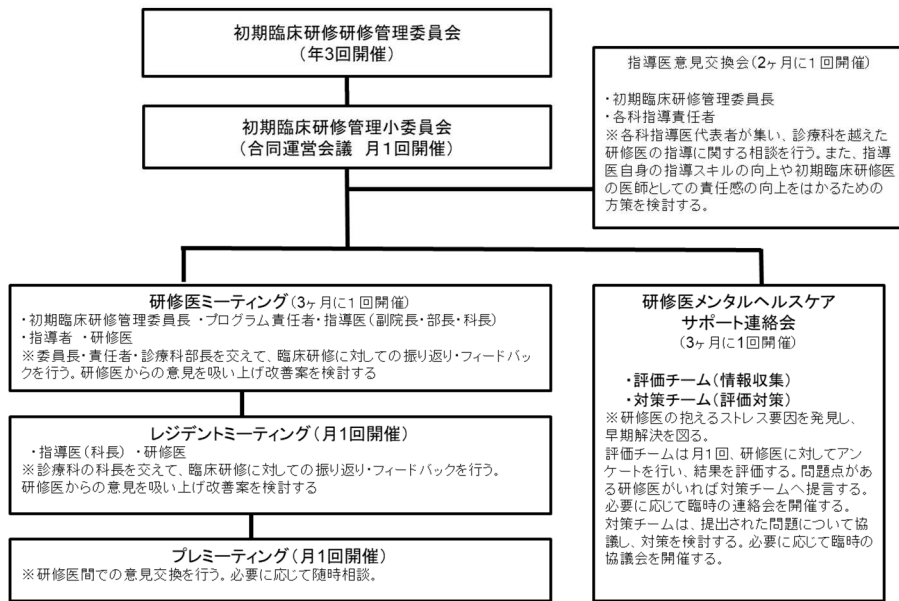
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	オリエンテーション(2W) 内科(必修)						救急(必修)	外科系	麻酔科	小児科	産婦人科	
2年	地域医療(必修)	精神科	救急(必修)	自由選択科(スケジュールについては、各科や事務局と相談しながら決定します。)ただし、到達目標を達成できる範囲内において自由とします。								

体制について

初期臨床研修管理委員会は月に1回は小委員会として院内委員のみで、また年に3回外部の協力型医療機関等の委員も含めた全委員で開催している。委員会の組織体制は図4のごとく、脳神経内科の山崎主任部長が中心となった研修医メンタルヘルスケアサポート連絡会を行っている。レジデントミーティングは引き続き、毎月開催している。3か月に一度各科の指導責任者等も参加する研修医ミーティングを開催し、それぞれのミーティングの前に研修医のみでプレミーティングとして研修医会が行われ、活発な意見交換ができるように工夫している。また、2か月に一度指導医意見交換会も開催している。

図4

初期臨床研修管理委員会 組織図



院内外活動について

研修病院の説明会は表5に示すように新型コロナウイルスの影響で、軒並み中止となった。参加予定だった説明会がオンライン開催に切り替わったが、検討のうえ見送った。その代わりに、病院主催で独自のオンライン説明会を開催し、高知県臨床研修連絡協議会主催のオンライン開催にも参加した。

必須研修であるCPCについては、発表原稿と資料、病理学的診断の経緯と根拠、そして考察を加えた「CPCレポート集」第12巻が、病理検査スタッフや指導医、円山部長の指導のもと発刊された(図5右)。これらは対外的にも評価が高く、当院初期研修の伝統として引き継がれている。また、研修医だけでなくコメディカルにも重宝されている研修医マニュアル第5版(図5左)が、2020年春に完成した。2010年度から、初期研修医1年目が中心となり“スーパーレジデントへの道”と題して始めた研修医中心の勉強会も継続されている。

(図5)

研修医マニュアル

2007年3月 初版
2008年3月第2版
2014年3月第3版
2016年6月第4版
2020年3月第5版



CPCレポート集

2007年 第1巻
⋮
2020年 第13巻

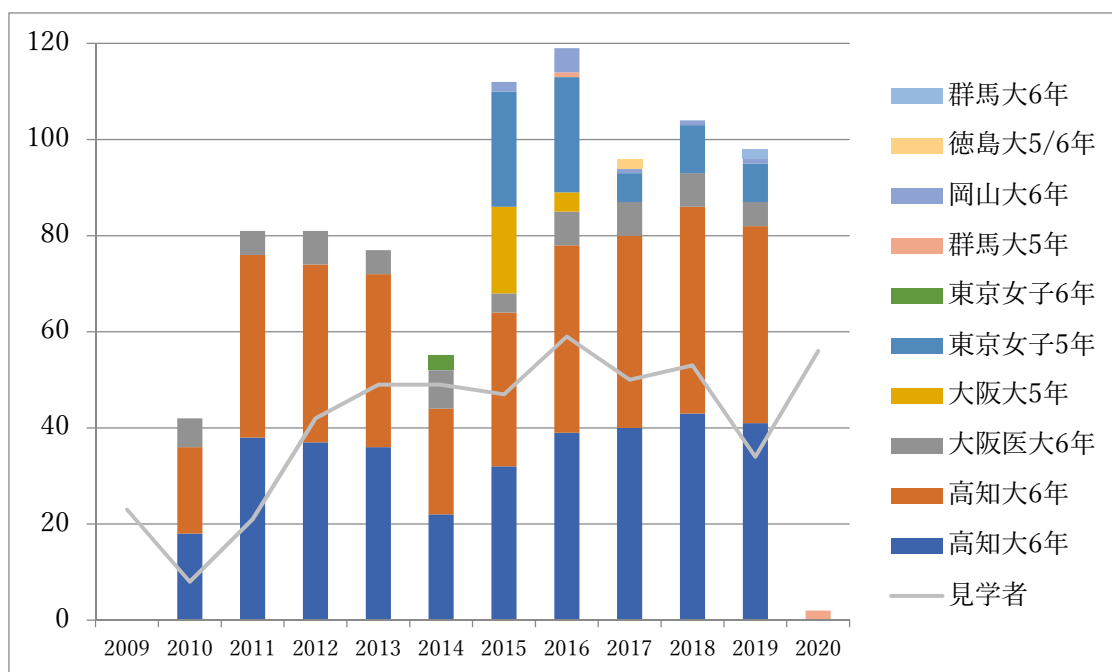


学会発表については、県内の研究会から全国学会まで、幅広く積極的に発表するよう奨励しているが、これも新型コロナウイルスの影響で、軒並み中止となり、学会会場で発表できたのは、県外で4名、県内で6名のみだった。なんとか後半はWEBでの発表ができたが、例年に比べ少なく、1回も発表の機会がない研修医もいた。来年度は各科の協力のもと発表の経験をさせていただきたい。そんな中でも、各科の症例検討会やカンファレンスで日頃からプレゼンテーションについて指導いただいているおかげで毎年奨励賞など受賞している。表6

学外実習受け入れについて

学外実習についても、新型コロナウイルスの影響で、中止が相次いだ。当院としては、感染対策を講じたうえで実施可能としていたが、各大学から中止依頼が続いた。唯一、受け入れた群馬大学の実習生も途中で大学より中止の連絡があった。そのためか、実習の代わりに高知大生の見学が増えた。学外実習の推移を図6に示す。

図6 学外臨床実習受入数



最後に

当院の研修医数は今や、近森会グループ内で大きなパワーとなっている。患者さん中心で、質の高い、安心、安全な医療を継続していくためには、やる気のある医師の確保が重要課題である。そのためには、研修医も大学の医局人事による医師も、楽しく、やり甲斐を持って研修・診療できる体制を構築し、高い診療レベルを維持することが必要である。

当院での研修を通じ、多くの研修医をよき臨床医に育てることが当院の使命のひとつであり、今後も臨床研修環境の整備改善を続けていきたい。

(表 1)

2019 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
岸本浩一郎	北里大学
三枝寛理	横浜市立大学
坂本礼聡	九州大学
柴田純季	高知大学
杉村和律	高知大学
中山拓紀	高知大学
鳴神江莉	高知大学
前田理沙	高知大学
梁瀬瑛蘭	東京女子医科大学

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学
堤田 慎	高知大学

1 年目 近森病院 2 年目 高知大学

2020 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
岡 眞萌	高知大学
木下敦夫	高知大学
黒川夢彦	高知大学
小林海里	高知大学
馬場咲歩	久留米大学
保地陽輝	高知大学
村川和也	山形大学
森河内 萌	大阪医科大学
山口宗祥	高知大学
吉本光平	愛媛大学

群馬大学初期臨床研修医プログラム B コース

研修医	出身大学
二瓶拓史	群馬大学

1 年目 近森病院 2 年目 群馬大学

(表 2)

2010 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
長谷川義仁	大阪医科大学	脳神経外科	近森病院

林 拓男	北里大学	整形外科	岡山労災病院
------	------	------	--------

2011 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
徳重 美香	高知大学	消化器内科	近森病院
林 瑠衣子	高知大学	透析科	岡山医療センター

2012 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
小松 奏子	高知大学	神経内科	高知大学医学部附属病院
佐竹 朋美	高知大学	消化器内科	高知大学医学部附属病院・ 近森病院
山科 周介	金沢医科大学	循環器内科	金沢医科大学附属病院
山本 亜希	高知大学	近森リハビリテーション病院 リハビリテーション科	近森病院

2013 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
梅下 仁	高知大学	消化器内科	高知大学医学部附属病院・ 近森病院
大川 良洋	高知大学	消化器内科	近森病院
田井 龍太	高知大学	心臓血管外科	近森病院
山本 泰正	高知大学	消化器内科	済生会松山病院

2014 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
井上 薪	高知大学	消化器内科	近森病院
衣笠 由祐	高知大学	心臓血管外科	近森病院
楠目 宝大	高知大学	循環器内科	近森病院
今野 優子	筑波大学	神経内科	高知大学医学部附属病院
佐島 和晃	高知大学	神経内科	近森病院
菅根 裕紀	高知大学	循環器内科	近森病院

2015 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
青山 圭	高知大学	近森リハビリテーション病院 リハビリテーション科	高知赤十字病院

岡村 圭介	岡山大学	近森リハビリテーション病院 リハビリテーション科	近森病院
瀬戸口隆彦	名古屋大学	精神科	近森病院
葛籠 大地	高知大学	循環器内科	幡多けんみん病院
時信 麻美	徳島大学	放射線科	近森病院
松田 英之	高知大学	循環器内科	近森病院

2016 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
川真田 純	徳島大学	整形外科	近森病院
芝 太郎	高知大学	整形外科	近森病院
田島 萌夢	高知大学	消化器内科	近森病院
田村 恵理	高知大学	消化器内科	高知大学医学部附属病院・ 近森病院
藤原 麻美	高知大学	整形外科	近森病院
山崎 勇輝	高知大学	近森リハビリテーション病院 リハビリテーション科	近森病院
矢野慶太郎	昭和大学	消化器内科	近森病院

2017 年度後期研修医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
西村 祐希	高知大学	循環器内科	高知大学医学部附属病院・ 近森病院
久 雅行	高知大学	消化器内科	近森病院
富士田崇子	高知大学	循環器内科	幡多けんみん病院
前田 真佐	高知大学	消化器内科	近森病院

2018 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
木田 遼太	徳島大学	循環器内科	近森病院
西田 一平	高知大学	整形外科	近森病院
平野 孝士	横浜市立大学	救急科	近森病院
横田真二郎	高知大学	整形外科	近森病院

2019 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
小松 洵也	高知大学	循環器内科	近森病院
富田 優香	高知大学	外科	近森病院

町田 彩佳	高知大学	消化器内科	近森病院
-------	------	-------	------

2020 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
岡本莉奈	高知大学	消化器内科	近森病院
河本マリナ	高知大学	循環器内科	近森病院
田中智規	高知大学	外科	名古屋医療センター

(表 3)

2019 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学	後期研修病院
岸本浩一郎	北里大学	近森病院内科専門研修プログラム(内科)
三枝寛理	横浜市立大学	近森病院内科専門研修プログラム(内科)
坂本礼聡	九州大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム
柴田純季	高知大学	高知大学医学部附属病院放射線科専門研修プログラム
杉村和律	高知大学	広島市民病院麻酔科専門研修プログラム
中山拓紀	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(循環器内科)
鳴神江莉	高知大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム(呼吸器外科)
前田理沙	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム(腎臓内科・人工透析内科)
梁瀬瑛蘭	東京女子医科大学	高知大学脳神経外科専門研修プログラム

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	後期研修病院
堤田 慎	高知大学	高知大学脳神経外科専門研修プログラム

(表 4)

2021 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修プログラム 1

研修医	出身大学
相原 彰	山梨大学
浅羽 直	高知大学
今西海帆	高知大学
川瀬博也	高知大学
谷垣内ひろか	高知大学
津風呂秀生	高知大学
濱田雄一郎	高知大学
日比勝貴	北里大学
廣瀬聡一郎	高知大学

森田耕吉	高知大学
------	------

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	
齋藤 廉	高知大学	2年目 高知大学 1年目 近森病院
新納健人	高知大学	2年目 高知大学 1年目 近森病院
田中漱一郎	高知大学	1年目 近森病院 2年目 高知大学
吉本公美	高知大学	1年目 近森病院 2年目 高知大学

2021年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
井上湧介	岡山大学	内科	高知医療センター
岸本浩一郎	北里大学	内科	近森病院
三枝寛理	横浜市立大学	内科	近森病院
中山拓紀	高知大学	循環器内科	近森病院
忽滑谷尚仁	東京医科大学	循環器内科	東京医科大学八王子医療センター
前田理沙	高知大学	腎臓内科・人工透析内科	近森病院

(表5) 研修病院説明会参加一覧

<民間医局主催>

医学生・研修医のための臨床研修指定病院合同セミナー

開催日	開催場所	対象	高知県ブース説明学生数
3月1日	福岡 マリンメッセ福岡	初・後	中止
3月22日	東京 東京ビッグサイト	初	中止
7月5日	大阪 インテックス大阪	初	中止
9月13日	東京 パシフィコ横浜	初	中止
10月18日	大阪 インテックス大阪	初・後	中止

<リンクスタッフ主催>

開催日	開催場所	対象	高知県ブース説明学生数
5月24日	東日本 オンライン開催	初・後	不参加
11月1日	西日本 オンライン開催	初・後	不参加

<マイナビ主催>

開催日	開催場所		ブース説明学生数
4月26日	岡山	岡山コンベンションセンター	中止

<近森病院主催>

開催日	開催場所	対象	視聴者数
4月30日	オンライン開催	初	50名以上
5月29日	オンライン開催	初	50名以上

<高知県臨床研修連絡協議会主催>

開催日	開催場所	対象	視聴者数
6月15日	オンライン開催	初	16名
6月26日	オンライン開催	初	14名

表6 学術発表・講演会等

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
四肢痛で来院された下垂体前葉機能低下症の1例	岸本浩一郎、浅羽宏一、中山修一、吉田剛、杉本和彦、公文義雄	高知県医師会医学会	8月29日 高知
Fontan術後の静脈系鬱滞により発生した胃静脈瘤からの吐血を来した1例	黒川夢彦、菅根裕紀、中岡洋子、窪川渉一、川井和哉	高知県医師会医学会	8月29日 高知
新型コロナウイルス（SARS-CoV2）感染症の3症例	馬場咲歩、中岡大士、白神 実、石田正之	高知県医師会医学会	8月29日 高知
急激な血行動態破綻をきたし心機能が改善しえなかった劇症型心筋炎の2例	保地陽輝、小松洵也、菅根裕紀、川井和哉、浜重直久	高知県医師会医学会	8月29日 高知
心肺停止で搬送となり胸骨圧迫にて大量の縦隔血腫を認めた1例	山口宗祥、西村祐希、小松洵也、西村拓哉、菅根裕紀、今井龍一郎、窪川渉一、川井和哉	高知県医師会医学会	8月29日 高知
僧帽弁に疣腫を形成し、重症僧帽弁狭窄症を来した結果、急性心不全に至り準緊急で外科的治療介入を行った1例	吉本光平、西村拓哉、菅根裕紀、川井和哉	高知県医師会医学会	8月29日 高知
超音波 Spectrum analysis による肺癌の良・悪性診断	鳴神 江莉 1,2,4 穴山貴嗣 1,2, 井原理絵 1 青木崇紘 1 宮崎涼平 2 渡橋和政 3	第37回日本呼吸器外科学会学術集会	9月29日 WEB
非常に稀な高齢者における右室二腔症修復術の麻酔管理	鳴神 江莉 1 野島宏悦 1 谷美里 2 古曾部和彦 3 小坂誠 1	日本心臓血管麻酔学会 第25回学術大会	9月 WEB

	1.近森病院 2.香川労災病院 3.大阪府済生会中津病院		
子宮広間膜裂孔ヘルニア嵌頓に対して腹腔鏡下手術を施行した1例	柴田純季、小松優香、津田晋、塚田暁、坪井香保里、八木 健、田中洋輔、北村龍彦	第56回 日本腹部救急医学会	10月8日 WEB
診断に難渋した下腿壊疽性膿皮症の一例	木下 敦夫、杉田 直哉、木村祐介、赤松 順、高田 智也	第2回日本フットケア・足病医学会四国地方会学術集会	10月31日 WEB
インフルエンザ感染を契機に健康成人に発症した、外科的搔爬術を要したA群β溶連菌（GAS: S.pyogenes）による細菌性肺炎・膿胸の一例	三枝寛理、中岡大士、白神実、石田正之	第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11月5日 福岡
当院で診断に至ったCOVID-19症例の検討	杉村和律、中岡大士、白神実、石田正之	第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11月5日 福岡
ムコイド型肺炎球菌による、市中肺炎、膿胸による侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）の一例	梁瀬瑛蘭、中岡大士、石田正之	第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11月5日 福岡
NSAIDs経皮製剤（湿布）が原因と考えられた出血性多発小腸潰瘍の1例※研修奨励賞	馬場 咲歩、梅下 仁、田島 萌夢、北岡 真由子、岡田 光生、栄枝 弘司	第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11月5日 福岡
農作業従事者に起こる関節炎～非結核性抗酸菌による腱鞘滑膜炎の1例～	岸本 浩一郎 1,2、西川浩文 3、山本博隆 3、谷口義典 3 1) 高知大学医学部附属病院医療人育成支援センター 2) 近森会近森病院 臨床研修部 3) 高知大学医学部附属病院内分泌代謝・腎臓膠原病内科	第90回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11月5日 福岡
高度房室ブロックをきたした筋強直性ジストロフィーの1例	前田理沙、富士田崇子、三戸森児、中岡洋子、山崎正博、公文義雄、川井和哉、浜重直久	第123回内科学会四国地方会	11月22日 WEB
Shewanella algae(S.algae)による特発性細菌性腹膜炎（SBP）の一例	馬場 咲歩、中岡 大士、白神 実、石田 正之	第123回内科学会四国地方会	11月22日 WEB
PDE5阻害薬投与後、急性肺水腫で死亡し、剖検にて診断できた肺静脈閉塞症の一例 ※学生初期研修医セッション優秀賞	中山拓紀、西村祐希、河本マリナ、小松洵也、木田遼太、富士田崇子、菅根裕紀、細田勇人、今井龍一郎、中岡洋子、西田幸司、三戸森児、渡邊圭介、關秀一、石田正之、川井和哉、浜重直久、土居義典	第117回日本循環器学会四国地方会	12月12日 WEB
劇症型心筋炎による心原性ショックに対してすみやかなImpellaを導入した2例	三枝寛理、小松洵也、菅根裕紀、川井和哉、浜重直久	第117回 日本循環器学会四国地方会	12月12日 WEB
回腸脂肪腫による成人腸重責の1例	柴田 純季、小松 優香、津田 晋、塚田 暁、坪井 香保里、八木 健、田中 洋輔、北村 龍彦、円山 英昭	第45回 日本外科系連合学会学術集会	12月22日 WEB